NPO 法人草加市カヌー協会

草加パドラーズ

[会報第 73 号] 平成 30 年 1 月 31 日発行

□草加パドラーズ事務局 住所 草加市松江 2-4-16□電話 048-931-3844

厳寒の中で活動

零下4度、定例ゴミ拾い



1月24日(水)~31日(水)の一週間、気温が連日零下でしたが、水・土・日に欠かさず浮遊ゴミ回収活動をしました。綾瀬川放水路南水門付近は凍り付いていましたので、パドルと艇で氷を割ってゴミの回収をしました。流氷をバリバリとかき分け砕氷船のように進みました。ライフジャケットで体は温かいのですが、指先が凍り付くような痛さを感じながら頑張りました。事故もなくてよかったです。お疲れ様でした。



綾瀬川浄化導水を視察

草加市・草加環境推進協議会(河川部会)主催

4 学 水管

1月31日(水)、市環境課主催の 綾瀬川・芝川浄化導水機場、荒 川知水資料館視察研修会に、木 村、井坂、中島3名が参加しま した。綾瀬川の水質汚濁の改善 には、荒川・利根川の綺麗な水 の導水が最も重要な課題である と考え、今回の視察に参加しま した。荒川からの取水と綾瀬川 への導水・放流は1月~4月、

火・木の週2回、1.17㎡/Sであることの説明をいただきました。平成29年の導水実績、運営予算、雇用人数などをお聞きしましたが明確な回答はありませんでした。後日、環境課を通して数値を伝えてくれる約束をさせていただきました。今後の川の再生、清流を取り戻す活動の最重要課題であると考えます。

午後は、荒川知水館を訪ね、荒川の洪水・ 水害の歴史、地形、生き物についての説明 と展示物見学をさせていただきました。



大正 13 年完成の旧岩淵水門、 現岩淵水門、非常時のリバース テーション(船着場)も見学しま した。此の視察の成果を綾瀬川 再生に活かしてまいります。